

「火の用心だより」

第93号 (令和4年12月号)

発行：札幌市消防局予防部予防課

年末の大掃除で火災予防！

師走に入り、今年も残りわずかとなりました。

年末に向けて、大掃除をされるご家庭も多いのではないのでしょうか。普段あまり掃除の行き届かないところに潜む火災危険を事例とともに紹介しますので、大掃除を機会に火災を未然に防ぎましょう。

●こんろの油汚れ

魚焼きグリルで魚を焼き終えたあと、火を消し忘れて食事をしていたところ、魚焼きグリル内の油汚れに着火した。

五徳、グリル、換気扇、こんろまわりの油汚れは、定期的に清掃しましょう！



●コンセントのホコリ

冷蔵庫の天板上に置かれたテーブルタップに差し込まれたプラグ部分でトラッキング現象が起き、コンセント周りのホコリに着火した。

※トラッキング現象とは、コンセントに差し込んだプラグの周辺にホコリや湿気などが付着することで、プラグの刃の間に電流が流れ発火する現象です。



大型の家電、家具の裏や湿気のあるコンセント周辺は定期的に清掃しましょう！

●電球の近くも危険！

押入れやクローゼットの中で布団や衣類を積み上げている場合、近くに白熱電球やダウンライトがある場合は注意が必要です！電球の輻射熱で、近くの可燃物が発火する場合があります。



熱の発生する機器の周りには、可燃物を置かないようにしましょう！

あなたのおうちは大丈夫？

火災の事例がわかったところで、大掃除を始めてみましょう！

大掃除しながら火災危険チェックシートを確認し、お家に潜む火災危険もまとめてお片付けしちゃおう！

『大掃除と一緒に火災予防！火災危険チェックシート』

※ 1つでもチェックがあると**危険**ですので改善しましょう！

①電気



- ・コンセント周辺にほこりがたまっている
- ・たこ足配線をしている
- ・複数もしくは長いコードを束ねている
- ・コードの上に家具を配置している

②こんろ



- ・こんろやレンジフードが油まみれ
- ・こんろ周りに物が置いてある
- ・こんろの火が壁に接している
- ・ガスのゴムホースに損傷がある

③ストーブ



- ・加熱部分や空気取り入れ口にホコリがたまっている
- ・給油する燃料の容器を近くに置いている
- ・衣服やタオルを近くに干している

④スプレー缶・ガス缶



- ・こんろや暖房器具周辺で保管している
- ・こんろやストーブの周辺、密閉空間でガスを抜いている※

※札幌市の家庭ごみの場合、中身を使い切り、穴開けは不要

⑤住宅用火災警報器



- ・点検ボタン(ヒモ)を押しても(引いても)音がしない
- ・住宅用火災警報器にホコリがたまっている
- ・設置してから10年以上経過している

設置から10年以上経過している場合、**内蔵部品**や**電池**が**劣化**している可能性があるため、交換を推奨しているぞ！交換するなら**連動型**がおススメじゃ。

【連動型のイメージ】



札幌市消防局
火災予防キャラクター
ファイヤーデーモン

点検時の反応

※点検方法は機種により、①ボタン式、②ひも式の2通りがあります。

正常



異常



- ・電池切れ
- ・内蔵部品の劣化 など

市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しましょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけましょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えましょう
- ④ 防災品を使用しましょう
- ⑤ 放火されない環境をつくりましょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りましょう

発行：札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目
☎011-215-2040



さっぽろ市
62-N06-22-504
R4-2-409

SAPPORO